KL-E300

JA

取扱説明書

ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、
正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

カシオメンバーズサイト会員登録のおすすめ

新製品やキャンペーン等の情報をお知らせします。

https://members.casio.jp/jp/

• 本書 10 ページの「製品シリアルナンバーについて」もご覧ください。

本機に対応するテープ幅

3.5 mm　6 mm　9 mm　12 mm　18 mm　24 mm

M01910-C

© 2018 CASIO COMPUTER CO., LTD.

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。

以下の用語は、それぞれ各社の登録商標または商標です。
なお、本書中には、以下の用語の ® または ™ マークを明記していません。

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Wi-Fi、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Protected Setup は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- その他、本書に掲載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

あらかじめご承知いただきたいこと

■本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点やお気付きの点などがありましたらご連絡ください。

■本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

■故障、修理、その他の理由に起因するメモリー内容の消失による、損害および逸失利益等につきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

■本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。

■本書の内容は改良のため、将来予告なく変更することがあります。

■本文中の印刷例や表示画面などは、実物と多少異なる場合があります。ご了承ください。

当社では「廃棄物ゼロ」を実現するため、使用済みのテープカートリッジを回収 / 分解し、再資源化しております。
https://www.casio.co.jp/csr/env/process/recycle/

目次

安全上のご注意……3
ご使用上の注意……8
製品シリアルナンバーについて…10
付属品を確認しましょう……11
取扱説明書について……11
本機の操作の流れ……12
ソフトをインストールする……13
各部の名前とはたらき……14
電源を入れる・切る……15
スリープ状態（ネットワークスタンバイ機能）について……15
オートパワーオフ（節電）機能について……15
テープカートリッジを取り付ける / 取り外す……16
テープカートリッジを取り付ける……16
テープカートリッジを取り外す……20
USB ケーブルで接続する（パソコンのみ）……21
取り付ける……21
取り外す……22
無線 LAN で接続する……23
無線 LAN のモード……23
接続の準備をする……24
パソコンと接続する場合……24
スマートフォンと接続する場合…26
設定の初期化……27
印刷する……28
印刷を中止する……29
テープを空送りする……29
テープをカットする……29
ラベルを貼る……30
印刷モードについて（パソコン用のみ）……31
続けて印刷する……31
再印刷する……32
前回印刷したデータを再印刷する（リプリント）……32
作成したデータを登録して再印刷する（メモリープリント）…32
お手入れの方法……34
綿棒できれいにする……34
クリーニングテープを使う…35
こんなときは（トラブルシューティング）…36
本機の状態とランプ表示の一覧…38
仕様……40
別売品について……41

安全上のご注意

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。本書は、お読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。

⚠ **警告**	死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠ **注意**	軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

絵表示の例



⃠記号は「してはいけないこと」を意味しています（左の例は分解禁止）。



△記号は、「注意すること」を意味しています（左の例は高温注意）。



●記号は「しなければならないこと」を意味しています。

⚠ 警告

電源コード、AC アダプターについて



ぬれた手で電源プラグに触れない。
感電の原因となります。



AC アダプターや電源コードが傷んだら、「修理に関するお問合せ先」（保証書に記載）に連絡する。
そのまま使うと、火災・感電の原因となります。



外出時は、動物・ペットが製品に近づかないようにして、AC アダプターはコンセントから抜く。
ペットが噛んだり、尿がかかると、ショート（短絡）による火災の原因となります。

⚠ 警告

AC アダプター、USB ケーブルについて

AC アダプター、USB ケーブルによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。

- 指定品以外の AC アダプター、USB ケーブルは絶対に使わない
- 電源コードは、必ず、付属品を使用する
- AC アダプターを指定の機器以外には絶対に使わない
- 電源は、AC100V（50/60Hz）以外のコンセントは使わない
- たこ足配線をしない
- 布団、毛布などをかぶせて使わない、熱器具のそばで使わない
- 重いものを乗せない、電源コード、USB ケーブルを束ねたまま使わない
- 加熱しない、加工しない、傷つけない
- 無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない

置き場所・使用場所について

次のような場所に置かない、使わない。

火災・感電の原因となります。

- 湿気やほこりの多い場所
- 台所や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所
- 暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光が当たる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所

ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かない。

落下・転倒時には、けがの原因となります。

本機の上に重いものを置かない。

落下・転倒時には、けがの原因となります。

⚠ 警告

異常（煙、臭い、発熱など）について

発煙・異臭、発熱などの異常状態で使わない。落としたときなど破損したまま使わない。

火災・感電の原因となります。すぐに次の処置をしてください。

1. 電源を切る
2. USB ケーブルを外す
3. AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜く
4.「修理に関するお問合せ先」（保証書に記載）に連絡する

分解・改造しない

本機を分解・改造しない。内部の点検・調整・修理は「修理に関するお問合せ先」（保証書に記載）に連絡する。

感電・やけど・けがの原因となります。

袋をかぶらない、飲み込まない

包装に使用している袋で遊ばない。

かぶる、飲み込む、などの行為は、窒息の原因となります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

水・異物は避ける

水、液体（スポーツドリンク、海水、動物・ペットの尿など）、異物（金属片など）が本機やＡＣアダプターの内部に入らないようにする。もし、入ったら、すぐに次の処置をする。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

1. 電源を切る
2. USB ケーブルを外す
3. AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜く
4.「修理に関するお問合せ先」（保証書に記載）に連絡する

本機や AC アダプターの上やそばに花瓶など液体の入ったものを置かない。

倒れて、液体がかかると火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

雷が鳴り始めたら、電源コンセントに接続されている機器に触れない。
感電の原因となります。

他の電子機器への影響について

病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従う。

使用禁止の場所で、使用しない。
本機からの電磁波などが計器類に影響を与え、事故の原因となります。

高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで使用しない。
電子機器が誤作動するなどの影響を与え、事故の原因となります。

心臓ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部から離して使う。
心臓ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。異常を感じたら直ちに本機を体から離し、医師に相談してください。

電子レンジにラベルを入れない

電子レンジでの加熱に使用する容器には、ラベルを貼らない。
ラベルに使用している材質に金属が含まれています。電子レンジで加熱すると発火ややけどの原因となります。また、ラベルを貼ったものが変形することがあります。

⚠ 注意

コネクター部への接続

コネクター部に、指定品以外は接続しない。
火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

AC アダプターについて

AC アダプターによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
- 使用後は、電源プラグをコンセントから抜く
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない（必ず電源プラグを持って抜く）
- 長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く
- 電源プラグは年 1 回以上コンセントから抜いて、電源プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまらないように乾いた布で清掃する
- 電源コード（特に電源プラグやジャック部分）の清掃には、洗剤を使わない

オートテープカッターについて

ケガに注意

電源を入れたときや印刷中は、プリンターヘッドやテープ通路付近に触れない。

オートテープカッターが動き、けがをする恐れがあります。

高温注意

プリンターヘッドおよび周りの金属部分には触らない。

高温になるため、やけどをする恐れがあります。

本製品には、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として、認証を受けた無線設備を内蔵しています。

R 005-101762

JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

本装置は、VCCI 協会の技術基準（クラス B）に適合しています。

c

ご使用上の注意

本機を末ながくご愛用いただくために以下の点にご注意ください。

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、静電気の発生しやすい場所、急激な温度変化がおこる場所、極端な高低温下での使用は避けてください。使用温度範囲は、10℃～35℃です。
- 強い衝撃や大きな力を加えないようにご注意ください。
- プリンター部分にクリップやピンなどを落とさないでください。
- テープを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。
- テープ出口の周りに、カットされたテープがたまらないようにしてください。連続した印刷を繰り返し行うと、印刷されたテープが出口部にたまり、テープ出口の周りや製品内部にテープの切れかすが進入してしまう場合があります。「エラーの発生」や「テープカットが正しくできない」など故障の原因となりますので、「切れかす」をピンセットや綿棒などで取り除いてください。
- プリンターヘッドにゴミや異物が付着すると、印刷に横スジ状のドット抜けが発生する場合があります。この場合は、お手入れの方法（34 ページ）をご覧になり、プリンターヘッドやゴムローラーをきれいにしてください。
- 本機を直射日光などの強い光が当たる場所で使用した場合、本機内部にある光センサーが誤作動を起こしエラーメッセージを表示することがあります。強い光が当たらない場所でお使いください。
- 本機の性能を維持し、安定してお使いいただくために、テープカートリッジは必ずカシオ純正品をご使用ください。カシオ製以外のテープカートリッジをご使用になると、本機への悪影響や印刷品質の低下など本機本来の性能を発揮できない場合があります。
  カシオ製以外のテープカートリッジのご使用に起因する不具合への対応については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 無線 LAN 機能のご使用上の注意

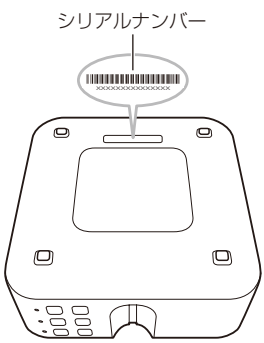
- 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 他の機器（電気製品／ AV 機器／ OA 機器／デジタルコードレス電話機／ファックスなど）から 2m 以上離して通信してください（特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず 3m 以上離してください）。近づいていると、他の機器の電源が入っているときには、正常に通信ができなかったり、テレビやラジオの雑音や受信障害の原因になったりすることがあります（UHF や衛星放送の特定のチャンネルではテレビ画面が乱れることがあります）。
- 放送局や無線機などが近く、正常に通信ができないときは、本機の使用場所を変えてください。周囲の電波が強すぎると、正常に通信ができないことがあります。
- その他、電波干渉が発生した場合などお困りのことが起きたときは、保証書に記載の「機能・操作・購入先に関するお問合せ先」までお問い合わせください。
- 本機は日本国内専用機です。海外では使用できません。
- 本機は米国再輸出規制（EAR）の対象となり、米国禁輸国への輸出や持ち出しはできません。

当社では、無線 LAN によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩について、一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

■ 個人情報について

- 個人情報とはお客様のお名前、ご住所、お電話番号、生年月日、といった特定の個人を識別することができるものを指します。

製品シリアルナンバーについて



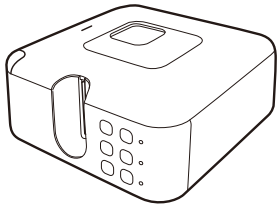
本機の底面に記載されている製品シリアルナンバー（数字とアルファベットの組み合わせ15桁）は、カシオメンバーズに新規製品登録の際に必要となります。電源を入れる前に控えておいてください。

- カシオメンバーズへの会員登録には、別途メールアドレスが必要です。
- 製品の紛失盗難時に“製品の特定”を保証するものではありません。
- カシオメンバーズにつきましては、次のホームページをご覧ください。
  https://members.casio.jp/jp/
- 数字とアルファベットを間違えないようご注意ください。
  「Ø」（ゼロ）と「O」（オー）·「Q」（キュー）、「1」（イチ）と「I」（アイ）、「8」（ハチ）と「B」（ビー）

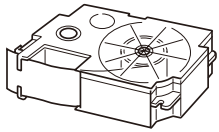
シリアルナンバー控え

付属品を確認しましょう

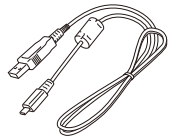
本体



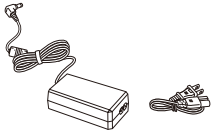
テープカートリッジ
（18mm 幅）



USB ケーブル



AC アダプター AD-1824L
（電源コード付属）



KL-E300 クイックスタートガイド
保証書
別売品カタログ

取扱説明書について

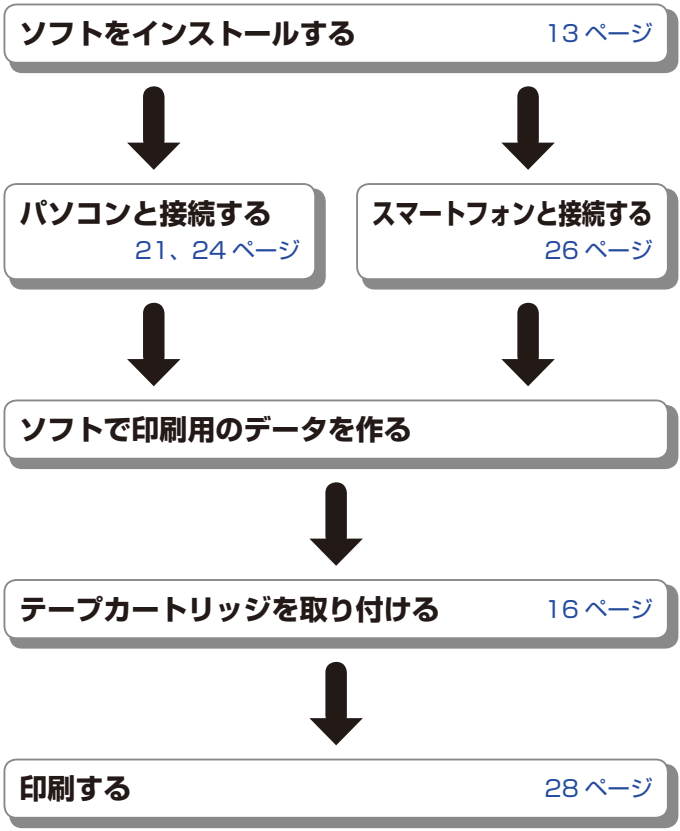
本機には取扱説明書として以下のものが用意されています。

① 「KL-E300 クイックスタートガイド」
印刷物として付属

② 「KL-E300 取扱説明書」（本書）
以下の URL からダウンロード

https://support.casio.jp/d-stationery/manual/KL-E300/

本機の操作の流れ


ソフトをインストールする
13 ページ
パソコンと接続する
21、24 ページ
スマートフォンと接続する
26 ページ
ソフトで印刷用のデータを作る
テープカートリッジを取り付ける
16 ページ
印刷する
28 ページ

ソフトをインストールする

本機では、ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」を使用して、ラベルを作成します。

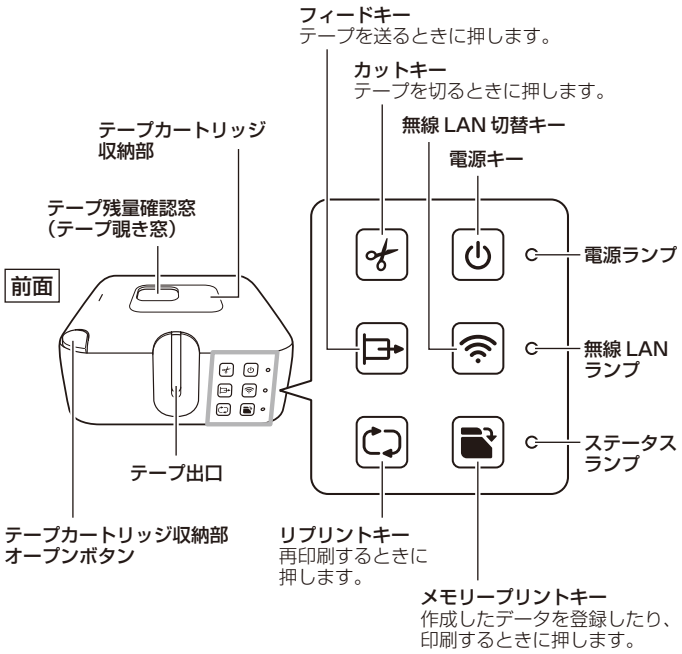
以下の URL から「パソコン用」または「スマートフォン用」を選択していただき、表示されたページの指示に従って「LABEL DESIGN MAKER」をインストールしてください。

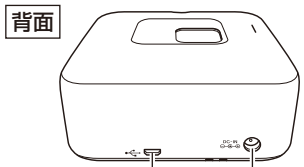
「LABEL DESIGN MAKER」のダウンロード
https://labeldesignmaker.casio.jp



・対応している OS やバージョンなど、動作環境については上記ダウンロード用ページでご確認ください。

各部の名前とはたらき


フィードキー
テープを送るときに押します。
カットキー
テープを切るときに押します。
無線 LAN 切替キー
電源キー
テープカートリッジ
収納部
テープ残量確認窓
（テープ覗き窓）
前面
電源ランプ
無線 LAN
ランプ
ステータス
ランプ
テープ出口
テープカートリッジ収納部
オープンボタン
リプリントキー
再印刷するときに
押します。
メモリープリントキー
作成したデータを登録したり、
印刷するときに押します。


背面
USB コネクター
パソコンと接続するときに、
USB ケーブルを接続します。
AC アダプター接続用端子
指定の AC アダプターを接続
します。

電源を入れる・切る

本機の電源の入れかた・切りかたについて説明します。

■ 電源を入れるには

本機前面の電源キー ⏻ を押すと、電源が入って、電源ランプが緑色に点灯します。

- 電源を入れるには、事前に付属の AC アダプターと電源コードを接続する必要があります。接続方法については、「USB ケーブルで接続する（パソコンのみ）」（21 ページ）の手順 **2** ～ **4** をご参照ください。

■ 電源を切るには

本機前面の電源キー ⏻ を押すと、電源が切れて、電源ランプが消灯します。

スリープ状態（ネットワークスタンバイ機能）について

USB 接続または無線 LAN 接続されている状態で、何も操作をしないで電源を入れたままにしておくと、約 6 分後、自動的にスリープ状態になり、電源ランプが緑色から橙色に変化します。これを**ネットワークスタンバイ機能**といいます。

パソコンで印刷を実行すると、本機は自動的に起動し、印刷を行います。

- ネットワークスタンバイの状態ではオートパワーオフ機能は働きません。

オートパワーオフ（節電）機能について

USB 接続または無線 LAN 接続されていない状態で、何も操作をしないで電源を入れたままにしておくと、約 6 分後、電源は自動的に切れます。これを**オートパワーオフ機能**といいます。

再び本機を使うときは、電源キー ⏻ を押してください。

テープカートリッジを取り付ける / 取り外す

ラベルを印刷するには、テープカートリッジが必要です。
付属品および別売のテープカートリッジをお使いください。

- 本機でご使用になれるテープ幅は、3.5mm・6mm・9mm・12mm・18mm・24mm です。
- テープカートリッジについては、付属の「別売品カタログ」をご参照ください。また、以下の URL からもご確認いただけます。
  https://casio.jp/d-stationery/

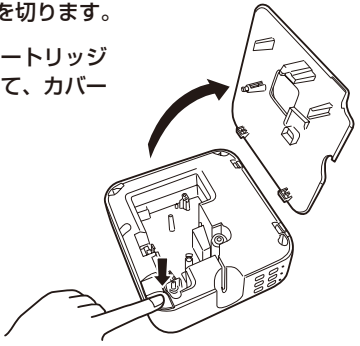
重要!

- テープカートリッジの交換は、本機を横置きにした状態で行ってください。

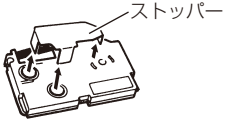
テープカートリッジを取り付ける

1. **電源キー [⏻] を押して、電源を切ります。**

2. **本機を横置きにし、テープカートリッジ収納部オープンボタンを押して、カバーを取り外します。**



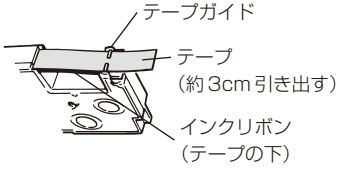
3. テープカートリッジについている
ストッパーを取り外します。



重要
- ストッパーを取り外すときは、真上に持ち上げるようにゆっくりと引き上げてください。無理に引っ張ると、ストッパーの一部がちぎれてテープの軸に残り、テープの回転不良（印刷不良）の原因となります。

4. テープとインクリボンの状態を確認します。

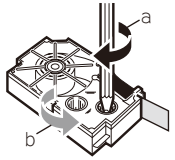
- テープの先が曲がっていない（曲がっていたらハサミで曲がった部分をカットする）
- テープの先がテープガイドを通っている
- インクリボンがたるんでいない



重要
- 一度引き出したテープを戻すことはできません。
- 無理に引き出さないでください。インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。
- インクリボンがたるんだままテープカートリッジをセットすると、インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。

インクリボンがたるんでいたら、たるみを取ります

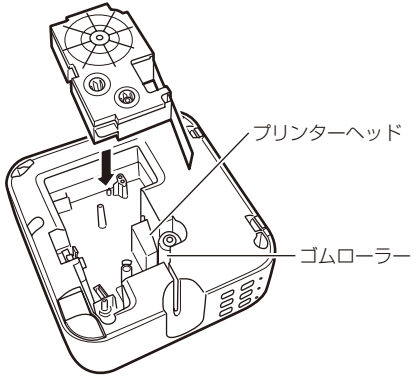
インクリボンがたるんでいたら、a のように、右上の軸をえんぴつなどで矢印方向に回します。b の方向に左下の軸が回り始めるまで右上の軸を回してください。
このとき、テープはいっしょに動きません。



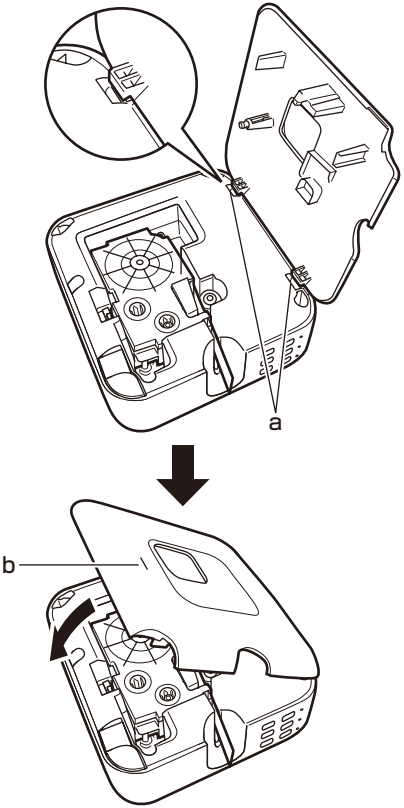
5. テープカートリッジをセットします。

インクリボンが引っかからないように注意しながら、テープとインクリボンがプリンターヘッドとゴムローラーの間を通るように取り付けます（下図）。テープカートリッジはカチッと音がするまで奥に押し込んでください。

重要 ・正しくセットしないと、リボン切れの原因となります。



6. カバーを取り付けます。



- 本機の a の部分にカバーのツメを引っかけて、カバーを閉じます。b の部分を押してカチッと音がするまでしっかり閉めてください。
- テープカートリッジをセットしたら、テープを引き出したり押し込んだりしないでください。

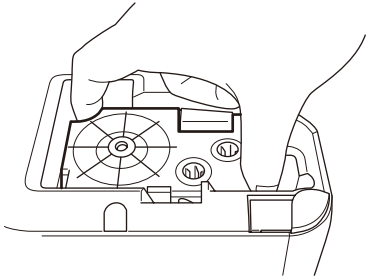
テープカートリッジを取り外す

1. **電源キー ⏻ を押して、電源を切ります。**

2. **テープカートリッジ収納部オープンボタンを押して、カバーを取り外します。**

3. **テープカートリッジを取り外します。**

- 印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間をおいてからテープカートリッジを取り出してください。



重要

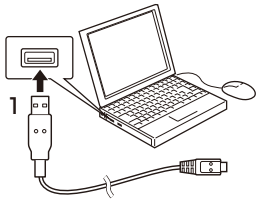
- 当社では「廃棄物ゼロ」を実現するため、使用済みのテープカートリッジを回収 / 分解し、再資源化しております。
  https://www.casio.co.jp/csr/env/process/recycle/

USB ケーブルで接続する(パソコンのみ)

重要 • 必ずラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」をパソコンにインストールした後に操作してください。

取り付ける

1. パソコンを起動してから、パソコンの USB ポートに、付属の USB ケーブルを接続します。

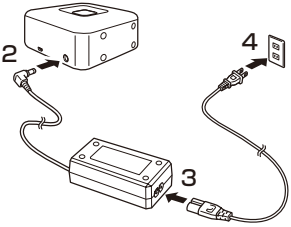


重要 • 必ずパソコン本体の USB ポートに接続してください。パソコン本体以外の USB ポートでは正常に動作しない場合があります。パソコン本体の USB ポートに接続した場合でも、相性により認識されないことがあります。その場合は、別のポートに差し替えてください。

2. AC アダプターのプラグを本機の AC アダプター接続用端子に差し込みます。

3. AC アダプターに電源コードを接続します。

4. 電源コードのプラグをご家庭のコンセントに差し込みます。

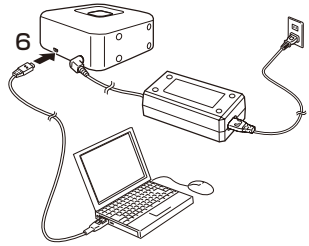


重要 • 電源プラグは必ず AC100V のコンセント（通常の家庭用コンセント）に差し込んでください。
• 指定の AC アダプター以外は使用しないでください。
• 付属の電源コードは本機以外には使用しないでください。

5. 本機の電源キー ⏻ を押して、電源を入れます。

6. 本機の USB コネクターに USB ケーブルを接続します。

- 無線 LAN と USB の動作は同時にはできません。



取り外す

1. 本機の電源キー ⏻ を押して、電源を切ります。

2. USB ケーブルをパソコンと本機から抜きます。

3. AC アダプターのプラグをコンセントと本機から抜きます。



- 印刷中に AC アダプター、USB ケーブルを取り外さないでください。故障の原因となります。
- 通信中には AC アダプターのプラグ、USB ケーブルのプラグに触れないでください。静電気などにより通信が遮断されることがあります。

無線 LAN で接続する

USB ケーブルでパソコンと本機を接続する以外に、無線 LAN でパソコンやスマートフォンと本機を接続できます。

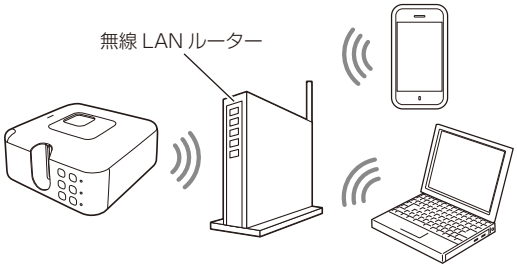
無線 LAN のモード

本機の無線 LAN 機能には、「クライアントモード」と「アクセスポイントモード」があります。

- アクセスポイントモードで接続中は、ネットワークの通信（メール送受信など）ができないので、クライアントモードでの接続をおすすめします。
- パソコンの無線 LAN 機能を使うときは、有線 LAN を切断しておいてください。（パソコンを有線 LAN 接続にしていると、接続できないことがあります。）

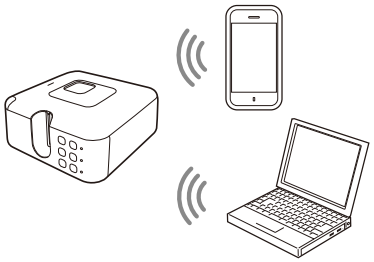
■ クライアントモード

本機をネットワークプリンターとして無線 LAN で接続します。
本機はクライアント（子機）として動作するため、無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイントが必要です。
上記を経由して、パソコンやスマートフォンと無線で接続します。



■ アクセスポイントモード

本機とパソコンやスマートフォンを、直接、無線 LAN で接続します。
本機がアクセスポイントとして動作するため、無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイントの環境がなくても使用することができます。



接続の準備をする

1. 本機に AC アダプターと電源コードを取り付けます。

- 詳しくは「USB ケーブルで接続する（パソコンのみ）」（21 ページ）の手順 **2** ～ **4** をご覧ください。

2. 本機の電源キー ⏻ を押して、電源を入れます。

パソコンと接続する場合

■ クライアントモードで接続する

お使いの無線 LAN 環境に、本機をクライアント（子機）として接続して使用します。無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイントを経由して、パソコンと接続します。

1. 本機の無線 LAN 切替キー 📶 を、3 秒以上押してから離します。

- 本機が簡単接続の待機中となり、無線 LAN ランプが緑色で速く 2 回点滅します。（38 ページ）

2. 約 2 分以内に、無線 LAN ルーター／アクセスポイントの WPS（Wi-Fi Protected Setup）ボタンを押します。

- 無線 LAN ルーター／アクセスポイントが WPS 待機中になります。
- WPS ボタンの操作などについては、無線 LAN ルーター／アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- 接続が完了すると、本機の無線 LAN ランプが緑色で点灯します。
- 手動で設定する場合は、パソコン用ソフトの「設定」-「無線 LAN 設定」から「接続先を選択して接続する」を選び、表示される内容にしたがって操作してください。

■ アクセスポイントモードで接続する

本機とパソコンを、直接、無線 LAN で接続します。
本機がアクセスポイントとして動作するため、無線 LAN の環境がなくても、使用することができます。
購入時の設定のまま、接続することができます。

1. 本機の無線LAN切替キー を押して、無線LANをONにします。

- 無線 LAN ランプが緑色で点滅します。（38 ページ）

2. パソコン側で、無線 LAN の接続先として本機を指定します。

- KL-E300 の SSID（購入時）：「CASIO KLPC18 AP」
- SSIDが表示されない場合は、本機の初期化を行なってください。（27ページ）
- 接続が完了すると、本機の無線 LAN ランプが緑色で点灯します。
- 必要に応じて、パスフレーズ等の無線 LAN 設定を変更できます。パソコン用ソフトの「設定」-「無線 LAN 設定」-「アクセスポイントモードで接続する」で設定してください。

スマートフォンと接続する場合

■ クライアントモードで接続する

お使いの無線 LAN 環境に、本機をクライアント（子機）として接続して使用します。無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイントを経由して、スマートフォンと接続します。

1. 本機と無線 LAN ルーターを接続します。

- 接続方法については、「パソコンと接続する場合」（24 ページ）の手順 **1** ～ **2** をご覧ください。

2. スマートフォンの設定で、無線 LAN の接続先としてルーターを指定します。

3. スマートフォン用ソフトの「プリント設定」で、接続するプリンターを指定します。

- KL-E300 のプリンター名（購入時）：
  「My CASIO PC LABEL PRINTER 18」

■ アクセスポイントモードで接続する

本機とスマートフォンを、直接、無線 LAN で接続します。
本機がアクセスポイントとして動作するため、無線 LAN の環境がなくても、使用することができます。
購入時の設定のまま、接続することができます。

1. 本機の無線LAN切替キー を押して、無線LANをONにします。

- 無線 LAN ランプが緑色で点滅します。

2. スマートフォンの設定で、無線 LAN の接続先として本機を指定します。

- KL-E300 の SSID（購入時）：「CASIO KLPC18 AP」
- SSIDが表示されない場合は、本機の初期化を行なってください。（27ページ）
- 接続が完了すると、本機の無線 LAN ランプが緑色で点灯します。

3. スマートフォン用ソフトの「プリント設定」で、接続するプリンターを指定します。

- KL-E300 のプリンター名（購入時）：
  「My CASIO PC LABEL PRINTER 18」

設定の初期化

本機の設定を初期状態（購入時の状態）に戻すことができます。



- **設定の初期化をすると、本機に登録した以下の情報が消去されますので、ご注意ください。**
  - 無線 LAN 設定の情報
  - リプリント機能（32 ページ）でメモリーに保存された印刷データ
  - メモリープリント機能（32 ページ）でメモリーに保存･登録された印刷データ
- **印刷中は、初期化できません。**

1. 本機の電源が入った状態で、電源ランプと無線 LAN ランプの色が緑→橙→緑→橙…と交互に点滅し始めるまで、電源キー ⏻ を約 7 秒以上押し続けます。

初期化が完了すると電源ランプが緑色で点灯し、無線 LAN ランプは消灯します。

印刷する

ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」で印刷用のデータを作成し、印刷します。

- スマートフォン用「LABEL DESIGN MAKER」は、マグネットテープに対応していません。
- マグネットテープをセットしているときは、パソコン用「LABEL DESIGN MAKER」で印刷モードを「マグネットテープ」に指定してから印刷します。（31 ページ）
- 反射テープ、アイロン布テープ、熱収縮チューブをセットしているときは、オートカットの方法を「カットしない」に設定して印刷します。（29ページ）
- 本機では、キーを押すだけで直前に印刷したラベルを再印刷できる「リプリント機能」と保存したラベルを再印刷できる「メモリープリント機能」が使えます。詳しくは、「再印刷する」（32 ページ）をご参照ください。



- 印刷中に出てきたテープは、「自動的にカットされる」または「印刷が終了する」まで触らないでください。
- 長いラベルの印刷や、連続した印刷の際など、印刷の途中でテープがなくならないように十分残量のあるテープカートリッジをご使用ください。また、テープが終了したカートリッジは、そのままにしないで、新しいテープカートリッジと交換してください。
- テープ出口の周りに、カットされたテープがたまらないようにしてください。連続した印刷を繰り返し行うと、印刷されたテープが出口部にたまり、テープ出口の周りや製品内部にテープの切れかすが入り込む場合があります。「エラーの発生」や「テープカットが正しくできない」など故障の原因となりますので、「切れかす」をピンセットや綿棒などで取り除いてください。
- 「LABEL DESIGN MAKER」で作成した名前、住所などは個人情報にあたりますので、取扱いにはご注意ください。

印刷を中止する

印刷を途中で止めるときは、印刷中に電源キー[⏻]を押します。

- 印刷が止まった後、手動でテープをカットしてください。カットの方法については、「テープをカットする」をご覧ください。

テープを空送りする

印刷する前や印刷した後に、テープを白紙で送ることができます。

1. フィードキー [⇥] を押します。

テープが一定量送られます。

テープをカットする

通常、印刷した後はテープが自動的にカットされますが、手動でテープをカットすることもできます。

1. カットキー [✂] を押します。

テープが一定量送られた後、カットされます。



- テープによっては、本機のカッターでカットするとカッター部が摩耗し、故障の原因となることがありますので、注意してください。以下のテープは、オートカットの方法を「カットしない」に設定してから印刷を行なってください。
  - 反射テープ
  - アイロン布テープ
  - 熱収縮チューブ

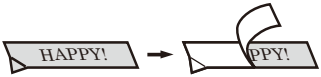
  印刷が終わったら、フィードキー [⇥] を押してテープを排出させ、ハサミなどを使ってカットします。

ラベルを貼る

1. **必要に応じて、ハサミなどで好きな大きさ・形にします。**

2. **ラベルの裏をはがして、貼ります。**

ラベルの角を折り曲げると、はがしやすくなります。



・一度貼ったラベルをはがすと、貼っていた場所にテープのノリが残ることがあります。

重要 次のようなものや場所にラベルを貼らないでください。

- 直射日光や雨が当たるもの
- 人や動物の体
- 他人の家の塀や電柱など
- 電子レンジで加熱に使う容器

ラベルが貼りにくいものは

- 表面がざらざらしているところ
- 表面に水や油、ホコリなどが付いているところ
- 特殊なプラスチック材料（シリコン系・PP 材など）

印刷モードについて（パソコン用のみ）

本機では、印刷モードを「通常印刷」「マグネットテープ」のいずれかより選択することができます。印刷時に、「LABEL DESIGN MAKER」の設定画面で選択します。

・通常は、「通常印刷」のままで印刷してください。

■ マグネットテープに印刷する場合は

・パソコン用のラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」を使用してください。（スマートフォン用のラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」は、マグネットテープに対応していません。）
・設定は、「ラベル幅：24mm（16mm）」、「印刷モード：マグネットテープ」を選択してください。
・マグネットテープに合わせた印刷モードのため、通常は印刷濃度を「3」に設定してご使用ください。きれいに印刷できない場合は、印刷濃度を調整してください。
・マグネットテープはオートカットされません。印刷終了後、テープを取り出し、ハサミなどでカットしてください。
・マグネットテープは、特殊な材料を使用しています。したがって、低温環境下ではきれいに印刷できない場合があります。20℃以上の環境下で、テープが周囲温度に十分馴染んだ状態でご使用になることをおすすめいたします。

続けて印刷する

通常、印刷した後はテープが自動的にカットされます。再度印刷をする際には、テープの先頭を一定量送る必要があるため、この部分のテープが余計に必要になります。このテープ先頭部分を節約するため、印刷後のテープカットを省略し、続けて別の印刷をすることができます。すべての印刷が終了したら、カットキー [✂] を押して、手動でテープをカットします。

この「続けて印刷する」機能を設定するには、印刷時に、「LABEL DESIGN MAKER」の設定画面で「続けて印刷する」のオプションにチェックを入れます。

再印刷する

本機の再印刷機能には、「リプリント」と「メモリープリント」があります。

前回印刷したデータを再印刷する（リプリント）

直前に印刷したラベルを再印刷する機能です。
パソコンやスマートフォンと接続していないときでも、再印刷できます。
追加でもう 1 枚必要になったときに便利な機能です。

1. リプリントキー [↻] を押します。

- 前回と同じラベルが 1 枚印刷されます。
- 印刷中はステータスランプが緑色で点滅します。
- 印刷設定は、直前の印刷時の設定と同じになります。



- 複数枚の印刷をしたとき、リプリントできるのは直前の 1 枚分です。
- 電源を切る、あるいは設定の初期化 (27 ページ) をすると、印刷データが消去されるため、リプリント機能は使えません。
- 印刷中に電源キー [⏻] を押すと、印刷を途中で止めることができます。印刷が止まった後、手動でテープをカットしてください。(29 ページ)

作成したデータを登録して再印刷する（メモリープリント）

本機のメモリーに登録したラベルを再印刷する機能です。
パソコンやスマートフォンと接続していないときでも、再印刷できます。
日常よく使う決まった内容の印刷などに便利な機能です。

■ データを登録する

1. 登録したいラベルを印刷します。

2. 印刷が終わった後、メモリープリントキー を約3秒以上押し続け、ステータスランプが緑色で点灯したら指を離します。

- ステータスランプが緑色で 1 秒点灯し、印刷データが登録されます。
- 本機に登録された印刷データは、電源を切った後や他のラベルを印刷した後でも削除されません。データの削除方法については、下記「登録したデータを削除する」をご覧ください。



- 登録できる印刷データは 1 枚分です。新しいデータを登録すると、前回登録したデータは上書きされます。
- 印刷中に電源キー を押すと、印刷を途中で止めることができます。印刷が止まった後、手動でテープをカットしてください。(29 ページ)
- 登録された印刷データは製品の盗難、廃棄などで第三者から見られる恐れがありますので、個人情報は登録しないでください。

■ 登録したデータを印刷する

1. メモリープリントキー を押します。

- 印刷中はステータスランプが緑色で点滅します。
- 印刷設定は、登録したデータの設定と同じになります（例：登録したデータが「フルカットのみ」の場合、再印刷されるラベルも「フルカットのみ」になります）。

■ 登録したデータを削除する

1. 電源を切った後に、再度、入れます。

2. メモリープリントキー を 3 秒以上押してから離します。

- ステータスランプが緑色で 1 秒点灯し、データが削除されます。
- 設定の初期化 (27 ページ) をすることで、印刷データを削除することもできます。

お手入れの方法

プリンターヘッドやゴムローラーが汚れていると、ラベルをきれいに印刷できません。次の手順に従って、プリンターヘッドやゴムローラーを掃除してください。

綿棒できれいにする

重要
- プリンターヘッドやゴムローラーのお手入れは、綿棒などの柔らかいものをお使いください。また、綿棒は極細タイプをおすすめします。

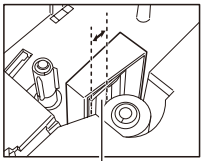
1. 本機を横置きにし、テープカートリッジ収納部オープンボタンを押して、カバーを取り外します。

- テープカートリッジが装着されているときは、テープカートリッジを取り出します。

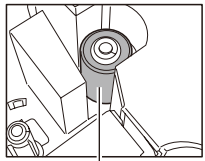
重要
- 印刷中や印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間をおいてから、テープカートリッジを取り外してください。

2. アルコールを浸した綿棒でプリンターヘッド、ゴムローラーの表面を拭きます。

プリンターヘッドはゴムローラーと接触する茶色い部分（点線の範囲内）を重点的に拭いてください。



プリンターヘッド



ゴムローラー

- ゴムローラーは、フィードキー [⊟→] を押すと回転します。

クリーニングテープを使う

別売のクリーニングテープ（XR-24CLE）を使用します。

1. **テープカートリッジ収納部オープンボタンを押してカバーを開けます。**

- テープカートリッジが装着されているときは、テープカートリッジを取り出します。



- **印刷中や印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間をおいてから、テープカートリッジを取り外してください。**

2. **クリーニングテープを本機に装着します。**

3. **電源キー ⏻ を押して電源を入れます。**

4. **フィードキー ⇥ を押して、1 ～ 2 回テープを送ります。**

詳しくはクリーニングテープに付属の取扱説明書をご参照ください。

本体もお手入れしましょう

柔らかい布を水に浸してから固くしぼって、本体を拭いてください。本体を傷付けるので、ベンジン、アルコールやシンナーなどの揮発性のものは使わないでください。

こんなときは（トラブルシューティング）

本機がうまく動かないときには、次の対処方法に従ってトラブルを解決してください。次の対処方法で解決できない場合は、故障している可能性もありますので、「修理に関するお問合せ先」（保証書に記載）、もしくはお買い上げ店、最寄りの本機取扱店にご相談ください。

症状	考えられる原因	ご確認ください
● 電源キーを押しても電源ランプが点灯しない	AC アダプターおよび電源コードがきちんと接続されていない	AC アダプターおよび電源コードを正しく接続してください。（21 ページ）
	指定以外の AC アダプターを使用している	指定の AC アダプターをご使用ください。
● 正しく終了するが何も印刷されない	テープが終了している	新しいテープカートリッジと交換してください。
	「空白」だけが入力されている	印刷したい文章を入力してください。
● 印刷が不鮮明になった ● 印刷がきれいにできない ● 印刷が薄い	プリンターヘッドやゴムローラーに、汚れ、ゴミ、異物が付着している	クリーニングをしてください。（34 ページ）
	テープが正しくセットされていない	正しくセットし直してください。
	インクリボンのたるみによるしわが発生した	インクリボンを巻き取り、テープカートリッジを正しくセットし直してください。（16 ページ）
	印刷濃度が適切でない	印刷濃度を調節してください。
● 印刷されない ● 印刷中に電源が切れる	指定以外の AC アダプターを使用している	指定の AC アダプターをご使用ください。
● インクリボンがテープといっしょにテープ出口から出てきた	インクリボンがたるんでいるままで、テープカートリッジをセットした	テープカートリッジを取り出します。インクリボンが切れていないことを確かめてから、リボンを巻き取ってください。その後、正しくセットし直してください。（16 ページ）

症状	考えられる原因	ご確認ください
● 印刷しようとしてもテープが出てこない	テープカートリッジ収納部のカバーがしっかりと閉まっていない	カバーをしっかり閉めてください。
	テープが終了している	新しいテープ（別売）に交換してください。
	テープが詰まっている	テープカートリッジを取り出して、詰まったテープを指で引き出します。引き出したテープはハサミなどでカットしてください。その後、正しくセットし直します。  重要 印刷中に、次のようなことはしないでください。 • テープ出口をふさぐ • 出てくるテープに触る • カバーを開ける • AC アダプターを取り外す
● テープが切れない	テープ出口にテープが詰まっている	電源を切って、テープカートリッジを取り出し、詰まったテープを取り除いてください。
	テープカッターが摩耗している	「修理に関するお問合せ先」（保証書に記載）に連絡して交換してください。
	印刷モードで「マグネットテープ」を選んでいる	マグネットテープはオートカットされません。印刷終了後、テープを取り出し、ハサミなどでカットしてください。（31 ページ）
● ラベルが貼れない	貼る場所やものが適していない	表面がざらざらしているもの、水や油が付いているもの、汚れているものなどには貼れません。（30 ページ）
● ラベルの余白が大きい	書式の余白が「余白大」「余白中」に設定されている	「余白小」に設定してください。（本機の構造上、印刷時にはラベルの先頭に必ず余白が入ります）

症状	考えられる原因	ご確認ください
● 無線 LAN に接続できない	• 無線 LAN の設定が間違っている • 設定したパスワードを忘れてしまった	本機を初期化して、初期状態で接続設定を行ってください。 (27 ページ)
● エラーメッセージ「プリンターが見つかりません」が表示される	ノイズなどにより無線 LAN 通信がタイムアウトしてしまった	本機の電源キー ⏻ を押して、一度電源を切り、再度電源を入れ直し、無線 LAN の再接続を試してみてください。

本機の状態とランプ表示の一覧

本機の状態と各ランプの点灯 / 点滅パターンは、以下の通りです。

電源ランプ

本機の状態	ランプ点灯 / 点滅パターン
USB 通信中／印刷中 (フィード中／カット中)	緑 
スリープ状態	橙 

無線 LAN ランプ

本機の状態	ランプ点灯 / 点滅パターン
無線 LAN 接続処理中	緑 
簡単接続待機中	緑 
無線 LAN 通信中／印刷中	緑 
初期化中	緑／橙 

ステータスランプ

本機の状態		ランプ点灯 / 点滅パターン
リプリント印刷中／ メモリープリント印刷中		緑 
テープが詰まっているとき		赤 
印刷を中止したとき／ 再印刷するデータがないとき／ データの登録に失敗したとき		赤 
セットしている テープカート リッジが異なる 場合	18mm または 24mm を入れて ください	赤 
	9mm または 12mm を入れて ください	赤 
	3.5mm または 6mm を入れて ください	赤 

仕様

形式　：KL-E300

印刷

印字密度　：200dpi
印刷方式　：熱転写方式
印字速度　：最大約 20mm/ 秒（テープ幅 3.5 ～ 18mm 印刷時）
　　最大約 10mm/ 秒（テープ幅 24mm 印刷時）
　　最大約 5mm/ 秒（マグネットテープ印刷時）※

• 印字速度は印字環境、条件等により異なります。

最大印刷幅　：約 18mm
　　a）2mm（テープ幅 3.5mm）
　　b）4mm（テープ幅 6mm）
　　c）7mm（テープ幅 9mm）
　　d）10mm（テープ幅 12mm）
　　e）16mm（テープ幅 18mm）
　　f）16mm（テープ幅 24mm、マグネットテープ印刷時）※
　　g）18mm（テープ幅 24mm）

※ スマートフォン用のラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」は、マグネットテープに対応していません。

電源・その他

動作用電源　：指定 AC アダプター「AD-1824L」（付属）
　　＜家庭用 100V 電源使用＞
定格電圧　：DC18.8V
定格消費電流　：800mA（15W）
オートパワーオフ　：約 6 分
大きさ　：幅 131.7mm ×奥行 136mm ×高さ 61mm（足含む）
質量　：約 495g
使用温度　：10℃～ 35℃

無線 LAN 仕様

無線規格　：IEEE 802.11b/g/n（2.4GHz）
伝送方式　：OFDM 変調方式、DSSS 変調方式
与干渉距離　：40m 以下

別売品について

本機でご使用になれるテープ幅は、3.5mm・6mm・9mm・12mm・18mm・24mm です。
別売品のテープカートリッジについては、付属の「別売品カタログ」をご覧ください。また、別売品のテープカートリッジの最新情報やネームランド新製品情報については、以下の URL をご確認ください。
https://casio.jp/d-stationery/

●クリーニングテープ「XR-24CLE」

長期間ご使用になると、プリンターヘッドにホコリがたまることがあります。クリーニングテープを使えば、そのホコリ等を取り除くことができ、きれいな文字を印刷できます。

●ネームランド用トリマー「CU-20」

9 ミリ幅～ 24 ミリ幅テープのカドを丸くすることができます。

・品切れの際はご容赦ください。
・別売品については一部予告なしに変更となる可能性があります。

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543　東京都渋谷区本町 1-6-2